

平成 20 年 11 月 12 日

第 3 回『医療の質・安全学会』学術大会に向けて・・・

ヘルスケアセーフティーガードマン研究所
高原 和男

今年も、医療安全推進週間(期間は毎年 11 月 25 日を含む 1 週間(日曜日～土曜日))に合わせて、来る 11 月 22 日(土)～24 日(祝・月)に、『医療の質・安全学会』第 3 回学術集会在東京ビッグサイトで開催されます。研究会メンバー様にご案内させていただきます。

約 10 年前になります 1999 年に、日本の医療について、その質と安全の確保が重要な課題であることを、強く認識させる出来事が生じたことを契機に、医療の質と安全確保の取り組みが急速に進められてまいりました。しかし残念ながら医療事故などが減少傾向にならない中、「医療への信頼が大きく揺らいでいる今、医療の質と安全のあり方が鋭く問われています」として、2005 年 11 月 26 日に設立された当学会の設立趣旨に、『本会は、広く英知を結集して医療の質・安全の向上に資する科学的、実践的な研究を推進し、国内外における研究成果の交流・普及を促進することを通じて、医療の質・安全に関する学術基盤の確立と発展に寄与し、もって患者本位の質と安全を提供する新しい医療システムのあり方を十言することを目的とします。』と発足いたしました。

この学会の大きな特徴として、「医療の質と安全をめぐる諸問題は、医療に従事する人々がいつその努力を重ねるとのことだけで解決できるものではなく、医学の枠組みを超えさまざまな視座と幅広い英知を集めた学際複合的な研究と、その知見を実際の医療に役立てる取り組みを推進するということであり、医療関係者だけでなく他の多くの分野の方々の参加を呼びかけていることでもあります。そして、今年も様々な分野の方々が集い、「知の結集と実践の革新」に向けた、学術・情報の多くの交流がなされることとなります。

わが診療所開業支援研究会のメンバー様にも、ご参加をお勧めします。

第 3 回学術研究会の概要は下記の通りであります。詳しくは、<http://qsh.jp/2008>

■医療の質・安全学会 第 3 回学術集会のご案内

会 期：平成 20 年 11 月 22 日(土)-24 日(祝・月)

会 場：東京国際展示場(東京ビッグサイト)

会 長：嶋森 好子(慶應義塾大学)

(1) テーマ

「知の結集と実践の革新」

(2) 会議の日程

<11月22日(土)>

会長講演 「医療安全ー知の結集と実践の革新を目指してー」

(嶋森 好子・慶應義塾大学看護医療学部 教授)

特別講演 “医療安全文化醸成のヒントを探る” 「チンパンジーの親子と文化」

(松沢 哲郎 京都大学霊長類研究所 思考言語分野教授)

シンポジウム、ワークショップ、一般口演、示説、ベストプラクティス

報告・ベストトリアル・展示、ランチョンセミナー・教育セミナー

<11月23日(日)>

シンポジウム、ワークショップ、一般口演、示説、ベストプラクティス

報告・ベストトリアル・展示、ランチョン・教育セミナー、ミニコース

<11月24日(月・祝)>

公開フォーラム“いのちをまもるパートナーズ”

1. 医療安全共同行動第1回全国フォーラム
2. 新しい医療のかたち」表彰式
3. 医療安全推進週間公開シンポジウム
4. 「私たちの活動」展

(3) 併設展示会

22日、23日の2日間、学術集会と同じ会場で開催